

今月の

5冊



医療職のための 症状聞き方ガイド “すぐに対応すべき患者”の見極め方

前野哲博＝編集
本体2500円＋税
医学書院 ☎03-3817-5600

在宅、外来、病棟、介護施設など、医師がいない場面での患者の症状に、「様子見て大丈夫?」「すぐ医師に連絡すべき?」「受診を勧める?」と悩んだとき、患者に何を聞き、どう判断すればよいのか。患者の危険な症状を見逃さないための確かな質問、緊急/安心の判断、医師への情報提供のポイントを徹底解説。すべての医療職に。

訪問看護ステーションの労務管理

加藤明子＝編
本体2200円＋税
日本看護協会出版会 ☎0436-23-3271



労務管理は労働条件、人事、労働安全衛生など多岐にわたり、その多くに法律が絡んでくる。本書は、看護師で社会保険労務士でもある著者が、訪問看護ステーションの労務管理の基本的な考え方と手続きをわかりやすく解説。さらに、職場環境を改善し、職員のモチベーションを上げるアイデアも。法律は苦手!という管理者の必携書。

ぼくたちが選べなかったことを、 選びなおすために。

幡野広志＝著
本体1500円＋税
ポプラ社 ☎03-5877-8109

ぼくたちが
選べなかった
ことを、
選びなおす
ために。

幡野広志

本誌巻頭連載の著者・幡野広志さんの新刊! 幡野さん自ら、がん患者や医療関係者、何らかの生きづらさを抱えた人々取材し、彼らと響き合う「何が」を探していく。その中で浮かんでくるテーマが「選びとる」ことの大切さだった。自ら「選びとる」ことの意味とは何か。強くも優しい筆致で綴っていく。

カンファレンスで学ぶ 多職種で支える 一人暮らしの在宅ケア

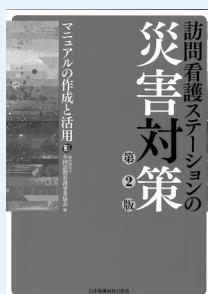
森清＝編
本体2000円＋税
南山堂 ☎03-5689-7850



全盲、寝たきり、無縁などの背景をもつ事例のカンファレンスをもとに、独居高齢者の「家に帰りたい」を支えるために必要なことを解き明かす。高齢者を援助する医療・介護・福祉の関係者、必携の1冊。「安易に『一人暮らしの方の在宅は無理です』と決めつける前に」できることが示されている。

訪問看護ステーションの災害対策 第2版 マニュアルの作成と活用

全国訪問看護事業協会＝編
本体3000円＋税
日本看護協会出版会 ☎0436-23-3271



標準的な「災害対策マニュアル」の作成方法を解説する好評書の改訂版。今版では、「利用者への事前対策の支援」「スタッフの災害対策の教育・訓練」「災害時の事業継続計画」「災害に備える保険の知識」などの情報を追加し、より充実したものに。災害時の情報共有ツールなども例示され、実践的に活用できる。